



Title	地域経済経営ネットワーク研究センターシンポジウム, 北海道仮想地域通貨の構想: 食・エネルギーの地産地消, インバウンド観光, および相互扶助の活性化による豊かで自律的な地域社会形成をめざす
Citation	地域経済経営ネットワーク研究センター年報, 7, 1-2
Issue Date	2018-03-30
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/71019
Type	bulletin (other)
File Information	003Synposium.pdf



[Instructions for use](#)

地域経済経営ネットワーク研究センター シンポジウム

北海道仮想地域通貨の構想 —食・エネルギーの地産地消，インバウンド観光，および相互 扶助の活性化による豊かで自律的な地域社会形成をめざす—

日時：2017年11月11日 午後2時～5時

場所：北海道大学学術交流会館 大講堂



講演

「北海道仮想地域通貨 —自律分散的な地域経済社会を目指して—」

専修大学経済学部 教授，北海道大学名誉教授 西部 忠

「藩札経済にみるコミュニティ再生と金融システム —北海道圏仮想通貨の可能性—」

株式会社 Orb 最高事業責任者 深津 航

「Doreming 社の日本製 FinTech によるリアルタイム給与決済システム

—仮想通貨を使った地域貢献手当の世界的展開—」

キズナジャパン 株式会社 代表取締役 高崎 義一

パネルディスカッション

パネリスト 専修大学経済学部 教授，北海道大学名誉教授 西部 忠

パネリスト 株式会社 Orb 最高事業責任者 深津 航

パネリスト キズナジャパン 株式会社代表取締役 高崎 義一

司 会 北海道大学大学院経済学研究院 准教授 満 園 勇

ここに掲載したものは，当日のシンポジウムを採録・編集したものである。

